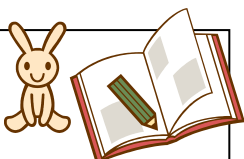




勝本小学校
家庭学習のきまり

きょうだい全員の名前



子どもの学力に大人（家庭と学校）が責任をもちましょう。学力の基盤は、規則的な生活リズムによる健やかな心と体づくりです。
特に生活リズムは家庭にお願いするしかない部分があります。家庭でこれに御協力いただければ、学力は学校でつけます。どうぞよろしくお願いいたします。

家 庭	子 ども	学 校
①毎日帰宅したらすぐに保護者が連絡帳とプリントファイルをチェックする。 ②保護者が子どもに「明日の」用意をさせる。（その日のうちにする。いらないものはランドセルから出す。いるものだけランドセルに入れる。家で鉛筆をとぐ。） ③持ち物に記名させる。 ④お茶以外の忘れ物は学校に届けない。（失敗からしか学べないこともあります。）	学習準備を確実にできる、 明日の自分にやさしい子（徳）	①連絡帳・通信で早めに確実に知らせる。 ②「かしこい子学習6点セット」をチェックする。 ③学校での「学習のきまり」を徹底する。
①宿題に取り組める時間と環境を保護者が作る。（テレビ画面や音・勉強道具を広げる場所） ②宿題が分からないときは、教科書やノートを調べさせる。一生懸命考えた跡を残させる。 ③毎週月曜日は「読書通帳」に取り組む（ゲームのかわりに本を持たせる）。	基礎基本の力を身に付けるこ とができる、 かしこい子（知）	①「ねりあげ」・「ふり返り」・「キラキラ」と連動した宿題を出す。 ②目的をもって宿題を出す。 ③学校でしたことのないものは、基本的に宿題にしない。 ④丁寧に採点やチェックをして、やり直しをさせる。 ⑤見直して調べられる教科書の使い方指導とノート指導。 ⑥月曜日に読書通帳と本を持ち帰らせる。（月曜キラキラ：フッ化物洗口＋読書→「続きを読みたいな」という意欲を家に持ち帰らせる。）
①早寝・早起き・朝ご飯・朝うんちができるよう、リズムを整えさせる。 ②10時までに確実に寝せる。（「布団に入らせる」「おやすみなさいという」が「寝る」ではない。） ③朝ご飯と水分補給を確実に言い、基本的に歩いて登校させる。 ④月曜日は家族みんなでノーゲームデーに取り組む。	学ぶための体を整えることが できる、 たくましい子（体）	①歩いて登校・朝マラソンを促す。 ②保健指導・メディア指導をする（ノーゲームデー）。
★ <u>家庭で取り組みたいことがあれば</u> 、書きましょう。（例）1日1回ふれ合う、目を見て「おはよう」と言う、など。		